

キャラクター名 _____ プレイヤー名 _____

シンドローム	バロール		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	飛倉衆	右翼
	バロール						
オプショナル			年齢	17		性別	女
覚醒	無知	衝動	飢餓		初期侵食率	33	%
出自	天涯孤独	経験	危険な仕事		邂逅	忠誠：飛倉夜蝠	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	0	1	0			1	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	4	0	0		4	8	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲 : 0 合計回避 : 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
『飛倉之印』	P	N		
飛倉衆両翼『冥眼』	P	N		
飛倉夜蝠	P 尽力&安心感	N 不安		
尸丸	P 信頼	N		
黒川緋旺	P 好奇心	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

大人しい半妖。話しかけられれば誰相手でも基本応える。
懐いてる人には自分から話しかけたりもする。(飛倉とか緋旺とか)
人にも半妖にもそんなに興味がない為、仕事であれば命を奪うことに躊躇がない。
躊躇いはないが、別に殺戮を好んで殺しているわけでもない。

物心ついた時には親も仲間もおらず、一人で生きていかないといけない環境だった。
天涯孤独の半妖など、食うにも困るので生まれ持ったオーヴァードの力を活かして傭兵まがいのことをして日々暮らしていた。
ただ死なないがだけに必死に生きていたが、飛倉と出会い拾われたおかげで暮らしに余裕が出来た。
次第に好きな物や嫌いなもの、楽しいことやつまらないこと、嬉しいや悲しいなど、
今まで多くを望まないように蓋をしていた感情を自覚出来るようになっていった。
ただ表情に出すのは今も昔も変わらずに苦手。

初めて自分の力を認めて貰えた(評価された)ことが嬉しく、彼の役に立ちたいと思っている。
自分の命は二の次で与えられた仕事の達成が最重要。
ただ、一度きりの間柄であっても共に仕事をする者は可能であれば無事に帰したいと思っている。

甘いものが好き。
京の西の例の茶屋の賭博餅を喉に詰まらせていたところ、蝶蛇衆の黒川緋旺に助けられたことから顔見知りになった。
日常生活だとぼけーっとしているのでお世話になりっぱなしかもしれない。

キャラクター名
冥

- プレイヤー名 _____

肉体			感覺			精神			社会		
技能	SL	修正									
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		